

写

(公 印 省 略)

平成30年 7 月 4 日

一般社団法人広島県医師会会長 様
一般社団法人広島県歯科医師会会長 様
一般社団法人広島県病院協会会長 様
一般社団法人広島県医療法人協会会長 様
公益社団法人広島県看護協会会長 様
公益社団法人広島県薬剤師会会長 様
広島県病院薬剤師会会長 様

広島県健康福祉局長
〔〒730-8511 広島市中区基町 10-52 〕
医 務 課

平成 30 年度医療安全セミナーの開催について（通知）

このことについて、中国四国厚生局の主催で平成30年10月21日（日）に広島国際会議場で開催されます。

今年度のこのセミナーは、「育てよう！安全文化，備えよう！事故対応～すぐに実践できる医療安全を学ぶ～」をテーマとし，講義により学ぶ内容となっています。

つきましては，当該通知の内容について御了知いただくとともに，貴会会員へ周知していただくようお願いいたします。

なお，このセミナーに参加希望される医療機関は，9月3日（月）までの間に，中国四国厚生局のホームページの参加申込フォームに必要事項を入力し，直接お申し込みくださいますようお願いいたします。

また，医療安全ワークショップの案内は，病床数300床未満の病院及び有床診療所に，当課より直接送付していますことを申し添えます。

担当 医務グループ
電話 082-513-3056(ダイヤルイン)
(担当者 道下)

平成30年度 医療安全セミナー実施要領

1 目 的

- (1) 医療安全の知識を身につけ、医療現場において反映できるようになる。
- (2) 医療従事者として医療安全に対する役割を明確にする。
- (3) 医療機関の規模、特性に応じた医療安全推進について示唆を得る。

2 主催者：中国四国厚生局

3 実施内容

<医療安全セミナー 1日コース>

テーマ：育てよう！安全文化、備えよう！事故対応
～すぐに実践できる医療安全を学ぶ～

ねらい：

医療機関は、安心、安全な医療の提供のために、医療安全管理体制を整備し、医療安全を推進することが求められている。医療安全セミナーでは、主に以下について講義により学ぶ。

- ① 医療安全の現状と今後の課題
- ② 医療事故発生時における院内事故調査をどのように実施すべきか
- ③ 患者・家族との対話の重要性
- ④ ヒューマンエラー防止のために必要な医療現場における取り組み

(1) 開催日時・場所

平成30年10月21日（日）広島国際会議場「ヒマワリ」（広島市中区中島町1-5）

(2) 研修内容（別添プログラム参照）

(3) 募集人数及び対象者

- ① 募集人数：300名程度（事前登録が必要）
- ② 対象者：中国5県に所在する医療機関等の関係者のほか、中国地方に在住又勤務している者で、医療の安全に関心のある者

(4) 応募方法

希望者は、9月3日(月)までの間に、中国四国厚生局のホームページから必要事項を入力し、申し込む。

※ 申込の際に記入した内容が研修参加証に記載されるので、氏名・施設名は、誤字に注意し、正しく記入すること。

(5) 研修参加証

医療安全セミナーのみ参加した者のうち、研修参加証の交付希望者に、後日「研修参加証」を交付する。

※ 参加証の再発行はしない。

【研修参加証交付要件】

研修参加証は 以下の全ての要件を満たした者に交付する。

- ① 事前登録した本人であること。
- ② 医療安全セミナー全プログラムを受講した者であること。(遅刻・途中退席がある場合には交付しない。)
- ③ 参加申込書の研修参加証希望欄で「有」とした者であること。

<注意事項>

1 個人情報について

開催に際して、主催者が取得した参加申込者の個人情報は、このセミナーに係る事務連絡等の運営目的以外には利用しないものとし、漏えい、滅失又はき損等のないよう厳重に管理するものとする。また、統計分析に用いる場合には、個人名及び施設名を特定できない形とする。

2 経費

医療安全セミナー開催に要する経費は主催者の負担とし、受講にかかる旅費等の経費については受講者の負担とする。

3 その他

宿泊及び食事は受講者が各自で手配を行い、費用も各自負担とする。

4 自然災害等発生時の対応について

- (1) 台風等による大雨や強風により、中国地方においてJR等の公共交通機関が運休する場合(前日に見込まれる場合を含む)はセミナーの開催を中止する。
- (2) セミナー開催中、強い地震が発生した場合、セミナーを中断し参加者等の安全確保を図る。安全が確認できた時点で再開するか否か主催者が判断する。また、開催前に大規模地震が発生し、管内で被害が生じる等セミナーの開催が適当でないと認められる場合は、セミナーの開催を中止する。

5 セミナー開催中の撮影等について

講演中の写真撮影、ビデオ撮影・録音等は、講演の支障となるため禁止する。

6 問い合わせ先

〒730-0017

広島市中区鉄砲町7-18 東芝フコク生命ビル2階

中国四国厚生局健康福祉部 医事課

TEL: 082-223-8204

FAX: 082-223-7889

平成30年度 医療安全セミナー

○日時：
(セミナー) 平成30年10月21日(日)

○会場：広島国際会議場 地下2階「ヒマワリ」
(所在地) 広島県広島市中区中島町1-5 (平和記念公園内)

(10月21日日程)

日程	プログラム	講師
9:30-10:00	受付	
10:00-10:10	オリエンテーション	
10:10-10:15	開会 (挨拶)	厚生労働省中国四国厚生局 局長 中野 恵
10:15-11:15	講演1 世界標準の医療安全 ～WHO患者安全カリキュラムガイド多職種版に 学ぶ～	千葉大学医学部附属病院医療 安全管理部 教授 相馬 孝博
11:15-11:25	休憩	
11:25-12:25	講演2 医療事故発生時の対応 ～院内事故調査と事故当事者へのサポート～	医療法人社団 愛友会 上尾中央総合病院 院長補佐 情報管理部長 長谷川 剛
12:30-13:20	休憩 (昼食)	
13:20-14:20	講演3 患者・家族が求めるもの ～患者・家族と医療者の信頼構築に向けて～	医療の良心を守る市民の会 すがまた接骨院 院長 菅俣 弘道
14:20-14:30	休憩	
14:30-15:40	講演4 ヒューマンエラー防止と現場力強化	早稲田大学理工学術院創造理 工学部 経営システム工学科 教授 小松原明哲
15:40-15:50	休憩	
15:50-16:50	講演5 医療事故情報収集事業から見てきた医療安全の 現状	公益財団法人 日本医療機能 評価機構 執行理事 後 信
16:50-16:55	閉会	

平成30年度 医療安全ワークショップ実施要領

1 目 的

- (1) 医療安全管理者として、医療安全の推進のために必要な専門的知識等を習得し、資質向上を図る。
- (2) 医療安全を推進するために必要な職員研修の在り方について講義・演習を通して学び、医療現場において反映させる。
- (3) 事故発生時の一連の対応（情報収集と分析、対策立案、患者・家族への説明等）について、講義・演習を通して学ぶ。

2 主催者：中国四国厚生局

3 実施内容

<医療安全ワークショップ 3日コース>

テーマ：育てよう！安全文化、備えよう！事故対応

ねらい：

医療機関は、安心、安全な医療の提供のために、医療安全管理体制を整備し、医療安全を推進することが求められている。医療安全ワークショップでは、次の点を中心に研修する。

- ① 医療安全文化の醸成の手段であるチームステップスを学ぶとともに、参加者が各医療機関においてチームステップス等の医療安全研修を中心となり実施し、できるだけ多くの職員が参加し、かつ効果的に行うために必要な具体的方法を学ぶ。
- ② 医療事故を想定したシナリオを作成し、模擬患者・家族とのロールプレイを通じて医療従事者のコミュニケーション能力の向上を図る。

(1) 開催日時・場所

- ① 1日目：平成30年10月21日（日）広島国際会議場「ヒマワリ」
- ② 2日目：平成30年10月22日（月）ヒロシマ合同庁舎4号館2階共用11会議室
- ③ 3日目：平成30年10月23日（火）広島合同庁舎4号館2階共用11会議室

(2) 研修内容 （別添プログラム参照）

(3) 募集人数及び対象者

① 募集人数：各県から推薦を受けた者 30 名

② 対象者：研修終了後、自施設において実践に生かすことのできる者

※ 中国 5 県の中小規模の医療機関（病床数 300 未満）において、医療安全管理体制の各職種における中心的役割を担う者又は今後その任に当たる予定の者で、看護師以外にもできるだけ多くの職種の参加を募る。（例：医師、薬剤師、理学療法士、臨床検査技師、診療放射線技師、臨床工学技士、管理栄養士、MSW、病院事務職等）

(4) 応募方法

① 受講希望者は、所属する医療機関から所管する県に申し込む。

② 各県は、中国四国厚生局に受講者を推薦する。

③ 中国四国厚生局は、推薦を受けた者の中から受講者を決定し、各県に通知する。

④ 受講決定者には、各県から医療機関を通じて連絡する。

(5) 受講証書

全研修終了後「受講証書」を交付する。

※ 証書の再発行はしない。

【受講証書交付要件】

受講証書は、以下の全ての要件を満たした者に交付する。

① 事前に登録した本人であること。

② 研修の全日程（3 日コース）をすべて受講した者であること。（遅刻・途中退席がある場合には交付しない。）

<注意事項>

1 個人情報について

開催に際して、主催者が取得した受講者の個人情報は、このワークショップに係る事務連絡等の運営目的以外には利用しないものとし、漏えい、滅失又はき損等のないよう厳重に管理するものとする。また、統計分析に用いる場合には、個人名及び施設名を特定できない形とする。

2 経費

医療安全ワークショップ開催に要する経費は主催者の負担とし、受講にかかる旅費等の経費については受講者の負担とする。

3 その他

宿泊及び食事は受講者が各自で手配すること。

4 自然災害等発生時の対応について

- (1) 台風等による大雨や強風により、中国地方においてＪＲ等の公共交通機関が運休する場合（前日に見込まれる場合を含む）はワークショップの開催を中止する。
- (2) ワークショップ開催中、強い地震が発生した場合、ワークショップを中断し参加者等の安全確保を図る。安全が確認できた時点で再開するか否か主催者が判断する。また、開催前に大規模地震が発生し、管内で被害が生じる等ワークショップの開催が適当でないと認められる場合は、開催を中止する。

5 セミナー開催中の撮影等について

写真撮影、ビデオ撮影・録音等は、講演の支障となるため禁止する。

6 問い合わせ先

〒730-0017

広島市中区鉄砲町7-18 東芝フコク生命ビル2階

中国四国厚生局健康福祉部 医事課

TEL: 082-223-8204

FAX: 082-223-7889

平成30年度 医療安全ワークショップ

○日時：

(ワークショップ) 平成30年10月22日(月)、10月23日(火)

○会場：広島合同庁舎4号館2階 共用11会議室

(所在地) 広島県広島市中区上八丁堀6番30号

(10月22日日程)

日程	プログラム	講師
9:30-10:00	受付	
10:00-12:00	(テーマ) 医療安全管理者のためのチームSTEP PS研修	岡山医療生活協同組合 総合病院 岡山協立病院 佐藤 恭江
12:00-13:00	休憩(昼食)	
13:00-17:00	○講義 ○グループワーク ○発表 ○まとめ	(助言者) 5名

(10月23日日程)

日程	プログラム	講師
9:30-10:00	受付	
10:00-12:00	(テーマ) 医療事故時における患者・家族との対話 ○ ロールプレイ	福山大学 生命工学部生命栄 養科学科 教授 田中信一郎 岡山SPの会 2名
12:00-13:00	休憩(昼食)	
13:00-16:55	○講義 ○まとめ	
16:55-17:00	閉会	厚生労働省中国四国厚生局 健康福祉部長 村上 洋二